

◆何十をかける計算

4 まいずつたばになったはがきが、30 たばあります。
はがきは全部で何まいあるでしょうか。

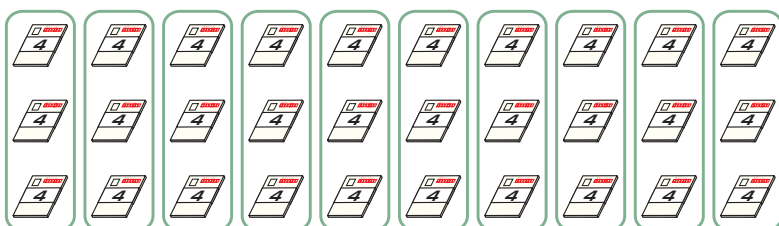
- ① 全部のはがきのまい数は、どんな式でもとめられるでしょうか。

しき
式



4 まいずつのたばが
3 たばなら、どんな
しき
式になるかな。

- ② 図を見て、計算のしかたを考えましょう。



4 まいずつ 3 たばの
まとまりがいくつ
あるかな。



・ 4×30 の答えは、 $4 \times$ の答えを 倍して
もとめることができます。

$$4 \times 30 = (4 \times 3) \times \text{}$$

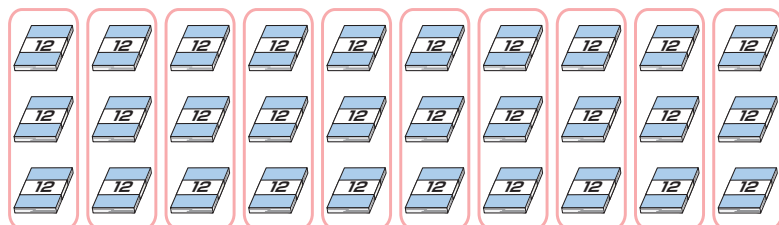
$$= \text{}$$

こた
答え

4×3 の答えに、
0 を 1 つつけた
かず
数になるね。



12 $\times$ 30 の計算のしかたを考えましょう。



12 が 3 つ分の
まとまりがいくつ
あるかな。



$$12 \times 30 = (12 \times 3) \times \text{}$$

$$= \text{}$$

	1	2
$\times$		3

12×3 の答えに、
0 を 1 つつけた
かず
数になるね。





◆ 2 けた × 2 けたの計算

1 人が 12 まいずつおり紙を使います。
23 人分では、おり紙は何まいひつようでしょうか。

- ① 23 人分のおり紙のまい数は、どんな式でもとめられるでしょうか。

式

1 人が 12 まい使うのだから、
12 まいの 23 倍をもとめる
ことになるね。



- ② 23 を 20 と 3 に分けて、計算のしかたを考えましょう。

	→	12 × =
	→	12 × =

- ③ 12 × 23 の答えは、12 × と 12 × の答えを
あわせるともとめられます。

$$12 \times 23 = \text{}$$

答え

- ④ 12 × 23 の筆算は、次のようにします。

12 × 23 の筆算のしかた

	1	2
×	2	3

➡

	1	2
×	2	3
	3	6

➡

	1	2
×	2	3
	3	6
2	4	

① 12 × 3 を計算する。

② 12 × 20 を 12 × 2 と
みて計算する。

③ たし算をする。

2けたの数のかけ算 ③

(教科書 97 ページ)

3年

名

組 前

37 × 45 の筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times 45 \\ \hline \end{array}$$

①



$$\begin{array}{r} 37 \\ \times 45 \\ \hline 185 \\ \hline \end{array}$$

②



$$\begin{array}{r} 37 \\ \times 45 \\ \hline 185 \\ 148 \\ \hline \end{array}$$

③

① 37×5

② 37×4

③ たし算をする。

① 21×42

$$\begin{array}{r} 21 \\ \times 42 \\ \hline \end{array}$$

② 38×12

$$\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \end{array}$$

③ 16×42

$$\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \end{array}$$

④ 83×29

$$\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \end{array}$$

⑤ 56×34

$$\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \end{array}$$

⑥ 65×48

$$\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \end{array}$$

⑦ 27×37

$$\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \end{array}$$

⑧ 34×16

$$\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \end{array}$$

⑨ 26×43

$$\begin{array}{r} \\ \times \\ \hline \end{array}$$



◆ 3 けた × 2 けたの計算

おかし^{つく}作りのざいりょうひは、1 人^{ぶん}分が 153 円になるそうです。
34 人^{ぶん}分では、何^{なん}円になるでしょうか。

- ① 34 人^{ぶん}分のざいりょうひは、どんな^{しき}式でもとめられるでしょうか。

しき
式

1 人^{ぶん}分が 153 円だから、
153 円の 34 ^{ばい}倍をもとめる
ことになるね。



- ② 34 を 30 と 4 に^わ分けて、計算^{けいさん}のしかたを^{かんが}考えましょう。

30 人^{ぶん}分は、 $153 \times \square = \square$

4 人^{ぶん}分は、 $153 \times \square = \square$

- ③ 153×34 の^{こた}答えは、 $153 \times \square$ と $153 \times \square$ の^{こた}答えを
あわせるともとめられます。

$153 \times 34 = \square$

^{こた}
答え

- ④ 153×34 の^{ひっさん}筆算は、^{つぎ}次のようにします。

153×34 の^{ひっさん}筆算のしかた

	1	5	3
×		3	4
	①		



	1	5	3
×		3	4
	6	1	2
	②		



	1	5	3
×		3	4
	6	1	2
	4	5	9
	③		

- ① 153×4 を^{けいさん}計算する。

- ② 153×30 を 153×3 と
^{けいさん}みて計算する。

- ③ たし^{ざん}算をする。

2 けたの数のかけ算 ⑤

(教科書 100 ページ)

3 年	名	
	組 前	

628 × 74 の ^{ひっさん}筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 628 \\ \times 74 \\ \hline \end{array}$$

①



$$\begin{array}{r} 628 \\ \times 74 \\ \hline 2512 \\ \hline \end{array}$$

②



$$\begin{array}{r} 628 \\ \times 74 \\ \hline 2512 \\ 4396 \\ \hline \end{array}$$

③

① 628×4

② 628×7

③ たし算^{さん}をする。

① 318×23

$$\begin{array}{r} 318 \\ \times 23 \\ \hline \end{array}$$

② 254×13

$$\begin{array}{r} 254 \\ \times 13 \\ \hline \end{array}$$

③ 176×52

$$\begin{array}{r} 176 \\ \times 52 \\ \hline \end{array}$$

④ 479×36

$$\begin{array}{r} 479 \\ \times 36 \\ \hline \end{array}$$

⑤ 892×43

$$\begin{array}{r} 892 \\ \times 43 \\ \hline \end{array}$$

⑥ 604×87

$$\begin{array}{r} 604 \\ \times 87 \\ \hline \end{array}$$

⑦ 417×30

$$\begin{array}{r} 417 \\ \times 30 \\ \hline \end{array}$$

⑧ 800×47

$$\begin{array}{r} 800 \\ \times 47 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 417 \\ \times 30 \\ \hline 000 \\ 1251 \\ \hline 12510 \end{array}$$
 ひっさん
の筆算をかんたん
にすると…。

